

JICC



日本国際がん患者支援センターとJIAMETECHとの調印式
大使館にて、駐日 Nguyen Quoc Cuong ベトナム大使



ベトナム-日本国際総合病院、Bach Mai 病院連携調印式

特定非営利活動法人 日本国際がん患者支援センター
〒104-0033 東京都中央区新川1丁目6番11号 ニューリバータワー5階
電話：03-6280-5411 Fax：03-6280-5412
<https://sites.google.com/site/jiccjp/> Mail:jiccjp@gmail.com



特定非営利活動法人

日本国際がん患者支援センター

Japan International Cancer Patient Support Center (J I C C)

私たちの願い

世界的にがん患者は増加傾向にあります。近年の様々な医療技術の進化にあっては、かつての「不治の病」というイメージは払拭されつつあります。

NPO日本国際がん患者支援センターは、2014年ベトナムで開催された「がんセミナー」に参加したことを契機に、アジア諸国でがんを苦しむ患者さん、あるいは検査や予防が必要な方たちを支援し、がんの苦しみや心配から救いたいとの思いから設立されました。

私どもはアジア諸国の医療機関や大学からの要請に応じて、その予防・検査・治療の機会を提供できるよう、日本の治療技術を紹介すると共に医師の派遣その他人材育成の支援に対する活動、さらには共同研究など研究開発のためのコーディネイターとしての活動を行うことを目的としています。

我々の趣旨をご理解賜り、会員や協賛団体としてご協力をいただけますよう心からお願い申し上げます。



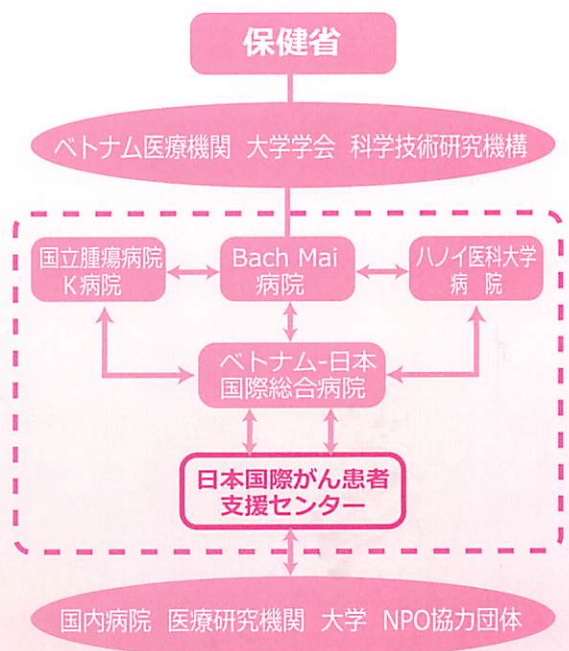
ベトナム-日本国際総合病院設立会議ベトナム保健省Thi Kim Tien 大臣

日本国際がん患者支援センター(JICC)について

2016年、ハノイ政府は、ベトナムの100%民間資本によって、PPP(Private・Public・Partnership)による「ベトナム-日本国際総合病院」の建設を承認しました。

さらに、同年6月5日、私たち「日本国際がん患者支援センター(JICC)」は保健省Nguyen Thi Kim Tien 大臣との会議において、建設される本病院の日本における、正式な建設支援団体として承認を受けました(626/TB-BYT)。

「ベトナム-日本国際総合病院」はBach Mai 病院(外来7000人/日)及びハノイ医科大学病院のサライト病院として運営され、JICCはこれ等4つの病院と連携しながら、右の図に示されるようにベトナムのパートナーとしてがん検診・医療の向上に資するためのインバウンド/アウトバウンド支援を行う団体です。



ベトナムとの連携図

私たちの事業

● 患者さんの受け入れ(インバウンド)

JICCは日本で現在公立・私立病院を含め20以上の病院と提携しています。検診や治療を希望する患者さんは現地病院からの情報を基に、JICCの会員や協賛団体と連携しながら専門家によるマッチングサービスがなされ、患者さんにとって安心して最適な治療を受けられるようになっています。

また、治療後帰国してからも現地病院で経過を見守ることができるように、帰国後現地受け入れ病院との連携も図れるようになっています。

このように日本に入国、治療から帰国後の見守りまで一貫してお世話できる体制を構築しております。現地からの集団検診やがん治療についてはお問い合わせください。

● ベトナムへの支援(アウトバウンド)

ベトナムの医療体制の支援は日本からの医療技術のみならず、病院を中心として発生する周辺ビジネス、例えば、分析、研修、その他医療機器、医薬品、サプリメント、あるいは啓発活動に伴うシンポジウム、セミナー、出版など、以下に挙げるアウトバウンド事業の支援を行っています。

アウトバウンド事業計画:

1. 最新医療の受診や治療機会の情報提供を中心に、健康増進のための有料会員制度の構築。
2. ベトナムを中心にアジア諸国に対する、がん、循環器、脳疾患の治療をテーマにした最新の診断・治療技術のセミナー、シンポジウムの開催。
3. 基礎研究や高度医療を支える人材など、体制づくりに協力するため、医療技術移転の支援事業を行う。両国の提携先病院、研究所で、医師、及び専門医療技術者の研修システムを構築し事業化する。研究及び研修テーマは再生医療、免疫治療、遺伝子治療等の最先端分野とする。
4. ベトナムでのライフサイエンス系研究会・学会運営の事業を行う。
5. 医療、バイオ、食品の分析、解析分野を含む科学全般における日越間投資コンサルタント事業を行う。
6. 日本の製薬、医療機器、機能性食品の会社向けにベトナムでの治験の企画コーディネート事業を行う。
7. ベトナムを含むアセアンでの研究所と提携し、診断検査、分析・解析の検体検査受託事業を行う。
8. 病院建設及び病院運営ノウハウのコンサルタントを行う。
9. ベトナムを含むアセアンでの大学研究所、医療施設、製薬会社、食品会社向けの理化学バイオ分析機器、医療機器・設備の販売会社等と日本の医療機関や関連会社と支援サービス事業を行い、販売契約を結ぶ。
10. ベトナムを含むアセアンでの医療系、科学系大学、専門学校の新設コンサルタント、支援事業を行う。
11. ベトナムを含むアセアンでの各種機能性食品、健康食品、サプリメント、美容・健康器具の企画販売を行う。
12. ベトナムを含むアセアンでの生活、健康、医療、科学等の幅広い出版事業を行う。



ハノイ市人民委員会 Nguyen Duc Chung 委員長と懇談



2018年ベトナムでの医療セミナーの開催



ベトナム腫瘍病院との調印式



ベトナム腫瘍病院 (Tran Van Thuan 院長, 写真中央) と当センターとの調印式



日本国際がん患者支援センター、ヴァリアン、シーランス、彰化キリスト教病院 連携支援調印式



ベトナム-日本国際総合病院建設支援MOU調印式 Nguyen Xuan Phuc ベトナム首相

JICCインバウンド提携病院及び患者治療実績病院

板倉病院、A O I 国際病院、亀田総合病院、がん研有明病院、国際医療福祉大学三田病院、山王メディカルセンター、新百合ヶ丘総合病院、さくらクリニック、山王病院、総合南東北病院、徳洲会グループ病院、千葉県がんセンター、東京ベイ先端医療・幕張クリニック、日本大学医学部附属板橋病院、日本大学病院、放射線医学総合研究所病院、森山記念病院、その他。(五十音順)

ベトナム連携病院：ベトナム腫瘍病院 (K 病院)、Bach Mai 病院、ハノイ医科大学病院、ベトナム肺病院、他

会員募集：

私どもの活動にご理解とご賛同をいただき、海外からのがん検診・治療を希望する方々を受け入れていただける医療機関、また海外に向けて医療支援を含め、ベトナムの医療向上に資する機器、分析、製薬その他さまざまな企画等についても支援をしてくださる会員を募集しています。会員は個人会員、法人会員、協賛会員となっています。詳しくは事務局までお問い合わせください。

NPO日本国際がん患者支援センター役員

会長 堀田 健治 副会長 斎藤 仁 吉川 佳秀
 理事 川原 秀仁 星野 高士 吉川 いづ美 監事：大野 幸三

連絡先：特定非営利活動法人 日本国際がん患者支援センター
 〒104-0033 東京都中央区新川1丁目6番11号 ニューリバータワー5階
 電話：03-6280-5411 Fax：03-6280-5412 <https://sites.google.com/site/jiccjp/> Mail:jiccjp@gmail.com

